SPFレコードの設定について

現在は問題なく届いているお客様でもGmailや携帯会社のアドレスでは、自動的にセキュリティ が「強」となり一斉配信されたメールを排除してしまうことがございます。

そのため、める配くんではメールの不達や遅延を解消するためISPF設定をしていただくことをお願いしております。

注意:SPFレコードの設定は、当社で代行しておこなうことはできません。 (理由は、当社がドメインの所有者でないためです)

株式会社ディライトフル

SPF(TXT)レコードとは?

SPFとは、電子メールの送信時に「送信者のなりすましメール」と誤って判定されることを防ぐための、セキュリティ技術 (送信ドメイン認証)の1つです。

SPFは、メールの送信者側が利用する仕組みで、送信メールがどこから送られてきたメールなのかをNSサーバー (*1)に記しておくことで、受信者へ伝える役割を担います。

このことにより、メール送信時にFromとして利用するアドレスが、「第三者によって不正に利用されていない」ことを証明します。

(*1) DNS(Domain Name System)サーバーとは、ドメイン名(アドレスの@マークの右側)とIPアドレスの対応付けを行うための機能を持ったサーバーのこと。



SPFレコードの設定方法

※gmailなどのフリーメールや、OCN、BIGLOBEなどのプロバイダメールを送信元アドレスに設定することができません。

SPF設定は、もし御社でご使用のサーバがレンタルサーバであれば、レンタルサーバ会社に連絡し、お使いの ドメインにSPFレコードを設定いただきますようご依頼くださいませ。

もし、自社サーバをご利用の場合は、御社のシステム担当者ISPFレコードを設定していただくようお願いいたします。

お勧めのSPFレコードは、下記の手順で簡単にお調べいただけます。

1.<u>https://diag.interlink.or.jp/spf</u>にアクセスします。

2.送信メールサーバに「svO.mgzn.jp」と入力します。
※Oには数字が入ります。める配くんDの最初のアルファベットにより数字が異なります。
M→1、N→2、P→3、Q→4、R→5、S→6、T→7
例)Pから始まるIDの場合、sv3.mgzn.jp となります。

3.める配くんで使用している「送信元アドレス」を入力します。

4.「下記の注意事項を確認しました」にチェックを入れ「診断する」ボタンを押します。

5.おすすめのSPFレコードが表示されますので、そのレコードでSPFを設定します。

参考(ご自身で設定する場合)

【ムームードメインのレンタルサーバをご利用の場合】

1.ムームードメイン管理画面にログインします。

2.管理ドメインをクリックします。

3.ネームサーバー設定変更>セットアップをクリックします。

4.入力欄を追加します。

サブドメイン→無記入、種別→TXT 内容→お勧めのSPFレコード

5.「セットアップ情報を変更」をクリックして完了です。

※ほとんどのレンタルサーバ会社の管理画面で、同様の設定画 面 が用意されております。

-	サブドメイン			優先
		A T	133.242.10.13	
2		MX •	teamorder.jp	20
3		TXT	v=spf1 +ip4:182.48.1	8
4	mail	A v	133.242.10.13	
5	www	A v	133.242.10.13	
6	nagios	A T	133.242.10.13	
7 19.11	admin	A T	133.242.10.13	
10.1 8	test	A v	133.242.10.13	
9	devel	A v	133.242.10.13	
J 10	manage	A	133.242.10.13	
sirm 11	ор	A T	133.242.10.13	
12	shifts	A T	133.242.10.13	
13	oc	A v	133.242.10.13	
14	ctri	A v	133.242.10.13	
15	baseball	A T	133.242.10.13	
16	tasks	A T	153.120.127.194	
17	product	A v	133.242.10.13	
18		*		

S

1